

キャラクター名
アイ=ヴラドイダ

プレイヤー名

種族	リルドラケン	種族特徴	鱗の皮膚、尻尾が武器、剣の加護/風の翼		
生まれ	商人	性別	男性	年齢	27
冒険者Lv	5	経歴	毒を飲んだ(食べた)ことがある		
経験点	2130		体に傷跡がある 自殺を試みたことがある		

技	5	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	4			9	1
体	11	敏捷度	11			16	2
		筋力	7			18	3
心	9	生命力	15	2		28	4
		知力	6	4		19 + 2	3
		精神力	10	3		22	3

技能	Lv.	技能	Lv.
ソーサラー	2		
コンジャラー	5		
スカウト	1		
レンジャー	1		
セージ	3		

戦闘特技			
魔法誘導	223 p		p
魔法拡大/数	226 p		p
マリオネット	1B38 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	
魔神語	○	
魔法文明語	○	○
ミアキス語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	ソフトレザー		13		3
盾	タワーシールド		17		2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					1
回避技能				合計値	0 7

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力														
								3	4	5	6	7	8	9	10	11	12				
ナイフ 魔法の発動体	1H投	1		2d+	0	10	0	1													
ストーン 射程10m	1H投	1		2d+	0	12	0	6													
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	
				2d+																	

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	16 m	48 m

回避	防護点
2d+ 0	7

HP
43

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	2	5			
操霊魔法	5	8			
深智魔法	2	8			

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 6	2d+ 3

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 9	2d+ 8

MP
43

装備品	説明
頭 パワードナイトゴーグル	
耳 魔法の発動体	
顔	
首	
背中	
右手 叡智の腕輪	
腰 ブラックベルト	
足	
その他	

装備品	説明
左手	

その他メモ	自動失敗 チェック
生まれは商人の息子、至って普通の家庭であった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
そのときの「アイ」は普通の明るい少年だった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩
何事も無くこのまま商人の子として店を継ぎ生きていくはずだった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮
が、どうしてかは分からないがそうは行かなかった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
目が覚め、周りを見る。視界が暗い。赤い液体?	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉑
頭が痛い。体が重い。周りを見るとさっきまで元気に話していた家族だ。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉒
…いや、正確に言うと家族だったものだろう。千切れた手足が転がっている。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓
状況が飲めない。何が起きたのか?	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔
…そうだ、これはきっと夢だ、悪い夢。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕
なら何をして大丈夫。これを飲んでも。だから。それなら。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉖

